押出し 11.2.0

【解説】
　「押出し」は、絵を合わせるパズルです。

　９個のブロックが３個づつ３段に積まれているので、このブロックを正しい位置に戻してください。
　ブロックは上段・中段・下段のいずれかを３つまとめて左へひとつ移動する事ができます。
　ずれて空いた右端には上のブロックが落ちてきて、落ちて空いた右上には左端から押出されたブロックが入ります。

　９個のブロックをランダムに並べる組み合わせは合計362,880通りで、この全ての状態から正しい位置に戻す事が可能です。
　最適な操作をすれば、最大16ステップ、平均約12ステップで戻せます。
　実際に最適な操作というのは不可能かもしれませんが、難度はそれほど高くないので、このタイプのパズルが得意な人なら簡単かもしれません。

　バージョン11.0.0よりUnityで全面的に作り直しました。
　ゲームの内容は全く変わっていませんが、ブロックの絵は分かり易い数字のみにしました。

【操作】
　各段の右側のボタンを押すと、その段のブロックが左に移動します。
　「混ぜる」ボタンでブロックをランダムに移動し「揃える」ボタンでブロックを正しい位置に戻します。
　詳細の説明は画面左下の説明ボタン（？マーク）で表示されます。

【動作環境】
　使用するOSによって複数の版が有ります。動作環境や版毎の制限事項については、別に添付している「動作環境について_Unity」というドキュメントを参照してください。
　動作にはインターネット接続や他のアプリケーション等のインストールを必要としません。

【インストール】
　「押出し」は、特にインストール作業を必要とはしません。どこからでも起動できるので適当な場所に置いておいてください。不要になった場合も単にファイルを削除するだけで構いません。
　起動すると設定や成績記録のためのファイルを作ります。ファイルの場所は動作環境に依存します。

【配布条件】
「押出し」は、Freeware です。
複製・配布は自由ですが、内容の変更等は出来ません。それ以外も、一般的なFreeware のルールに従って下さい。
なお、配付に関しては自由に行って構いません。ネットワークへのアップロードやCD-ROM等への掲載等、どのような媒体に転載する場合でも、作者の承諾は不要です。

【開発環境】
「押出し」は、Unity2022.3.62f3で作成しています。

【バージョン履歴】
2026.10.27　11.2.0
　　Unity2022に移行
　　ブロックの文字の書体変更
2025.10.21　11.1.1
　　Unityのセキュリティ問題（CVE-2025-59489）の対応
2023.06.18　11.1.0
　　効果音の追加
　　内部処理の調整
2023.03.10　11.0.0
　　Unity2020で全面作り直し
　　：
2012.01.05　10.0.0
　　Real Studio 2011に移行
　　：
2001.12.06　1.0.0
　　初版

2026.10.27 竹内 (Macの変人) 喜代志